

主に市民が行う一次救命処置アルゴリズム

呼びかけに反応なし

大声で叫び応援を呼ぶ
119番通報・AED依頼

普段通りの呼吸を
しているか確認

→
普段どおりの
呼吸あり

気道確保
応援・救急隊を待つ
回復体位を考慮する

呼吸なし

・普段通りの呼吸をしていない場
合は、呼吸なしとして扱う

CPR

- ・直ちに胸骨圧迫を開始する
 - 強く（約5cm 小児は胸の厚さの約1/3）
 - 速く（少なくとも100回～120回/分）
 - 絶え間なく（中断を最小にする）
- ・人工呼吸ができる場合は30：2で胸骨圧迫に人工呼吸を加える
人工呼吸ができないか、ためられる場合は胸骨圧迫のみ行う
※胸骨圧迫は 強く 速く 絶え間なく！

AED装着

心電図解析
電気ショックは必要か？

必要あり

必要なし

ショック1回
ショック後直ちに胸骨圧迫からCPRを再開

ただちに胸骨圧迫からCPRを再開

救急隊に引き継ぐまで、または傷病者に呼吸や目的のある仕草が認められるまでCPRを続ける